

## 桜

よし野にて

我も見せうぞ檜の木笠

杜国

『笈の小文』（宝永六）所収。「乾坤無住同行二人」と前書した「よし野にて桜見せうぞ檜の木笠」という芭蕉の句に隣る。貞享五年作。吉野の花をとに見ようという心躍りが、季語もどこかに行ってしまった句を生んだ。もちろん芭蕉の句の「桜」が響いているのではあるが。笠の内に書く「乾坤……」は普通、仏と二人の意だが、ここでは芭蕉と万菊丸（杜国）。杜国は芭蕉が最も愛した弟子であったが、早逝した。【桜・春】

澤 4 月号 目次

「令和三年の澤の一句」鑑賞募集のお知らせ……………4  
澤通信句会のお知らせ……………6

小澤 實 冬虹 十五句……………10

高橋睦郎 季語練習帖 第一四八回……………12

潺湲集 小澤 實選……………14

雪下ろし 篠崎弥生

除雪機 小日向美春

ゑがほ 木内縉太

二人 川上弘美

学級閉鎖 金澤諒和

勝負飯 水谷り得子

明治 結城あき

三対 大木由美子

ボルゾイ 吉田邦幸

新宿 福原桂子

ふくろふカフエ 生井敏夫

煤逃 赤岩 覺

袖 長谷川照子

忘れスマホ 森山くるみ

箱河豚 菱田嘉春

モツ煮屋 望月とし江

味噌汁 栗生

澤俳句鑑賞 263

福田若之……………20

森下秋露……………22

窓

俳書を読む

伊藤晴子『さくらさくら』／石井那由太『七生』／茅根知

子『赤い金魚』／遠藤由樹子『寝息と梟』／上野犀行『イ

マジン』加納 燕……………24

詩文学芸書を読む

浅生ハルミン『江戸・ザ・マニア』 根岸哲也……………26

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」「俳句四季」各二月号 今朝……………28

俳句結社誌を読む

「りんどう」 大木由美子……………30

通信句会の秀句 村越 敦……………32

潺湲集巻頭作家インタビュー 仲 白良……………34

澤集巻頭作家インタビュー 信太 蓬……………35

追悼／美倉かんな

美倉かんな二十句 小澤 實選／

瀬戸内の太陽 望月とし江……………36

他人のお世話出来るなんて倅せんこと 天野無茶……………37

暗から明へ、産土への愛を詠む 藤田基夫……………38

大好きなお姉さん 松川みゆき……………39

同人代表句 青木 爽／木内縉太……………40

同人一句鑑賞 吉田星潮／森永一正……………41

澤衍……………42

澤四十句 小澤 實選……………44

選後独言 デイストピアの詩 小澤 實……………46

澤集 小澤 實選……………48

平嶋さやか／ゑみ吉／上林七葉／吉村たまみ／江藤鳥歩／  
山中広海／田中 槐／高橋美穂子／えんどうようこ／喜心  
／櫟 博子／竹村翠苑／渡邊蒼舟

正誤表……………81 消息……………82

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ／

3月号発送報告……………84

澤俳句叢書一覽……………85

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金募集のお願い……………86

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………87

澤句会・カルチャー一覽……………88

広告……………89 後記……………94

デザインⅡ玉井一平

澤  
令和4年4月1日発行  
澤 俳句会  
頒価 1,200円

表紙／小澤  
實著『秀句三五〇選友』より